



平成 25 年 1 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィレッジヴァンガード
コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 白川 篤典
(J A S D A Q ・ コード 2769)
問合せ先 取締役管理本部長 吉岡 敏夫
電話 052-769-1150

平成 25 年 5 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績値の差異並びに 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成24年7月13日に発表いたしました平成25年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

また、最近の業績の動向等を踏まえ、平成25年5月期（平成24年6月1日～平成25年5月31日）の通期の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成25年5月期第2四半期累計期間業績予想と実績値の差異

(1) 連結業績予想と実績値の差異（平成24年6月1日～平成24年11月30日）（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	20,015	694	731	359	円 銭 4,677.41
今 回 の 実 績 値 (B)	20,399	1,091	1,151	586	7,628.78
増 減 額 (B - A)	383	396	419	227	
増 減 率 (%)	1.9	57.2	57.4	63.1	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成24年5月期)	20,163	1,495	1,553	751	9,761.80

(2) 個別業績予想と実績値の差異 (平成 24 年 6 月 1 日～平成 24 年 11 月 30 日) (単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	17,045	383	172	円 銭 2,248.29
今回の実績値 (B)	17,490	695	339	4,409.85
増減額 (B-A)	444	312	166	
増減率 (%)	2.6	81.4	96.1	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成 24 年 5 月期)	18,169	1,229	593	7,715.58

2. 通期業績予想の修正

(1) 平成 25 年 5 月期の連結業績予想 (平成 24 年 6 月 1 日～平成 25 年 5 月 31 日) (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	42,782	1,943	2,012	977	円 銭 12,706.92
今回修正予想 (B)	43,184	2,344	2,437	1,230	15,977.75
増減額 (B-A)	402	400	424	253	
増減率 (%)	0.9	20.6	21.1	25.9	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 5 月期)	42,942	3,402	3,514	1,553	20,187.77

(2) 平成 25 年 5 月期の個別業績予想 (平成 24 年 6 月 1 日～平成 25 年 5 月 31 日) (単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	36,793	1,415	650	円 銭 8,458.65
今回修正予想 (B)	37,285	1,737	839	10,908.56
増減額 (B-A)	492	321	188	
増減率 (%)	1.3	22.7	29.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 5 月期)	38,932	3,037	1,237	16,080.42

3. 平成 25 年 5 月期第 2 四半期累計期間業績予想と実績値の差異及び通期業績予想の修正理由

(第 2 四半期連結累計期間)

当社では店舗ごとに異なる個性的な店作りのできる人材の育成に取り組んでまいりました。また独自性のある新商材の導入に、積極的に取り組むことにより、売場の提案力の底上げを図ってまいりました。

上記の結果、当社の上期の既存店売上高が前回予想を上回りました。主にこの影響により、上期の連結売上高は、前回予想を 383 百万円上回りました。利益面につきましては、当社の売上高の増加による影響のほか、当社および連結子会社(株)チチカカの販売費及び一般管理費の削減が増益要因となりました。また、連結子会社(株)チチカカの売上総利益率改善により、連結での売上総利益率が前回予想より 0.9%改善したことも寄与し、上期の連結経常利益は、前回予想を 419 百万円上回りました。

(通期)

通期の連結・個別業績予想につきましては、第 2 四半期までの業績と状況を勘案し、下期計画の見直しを検討した結果、上記のとおり修正いたします。

※上記業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上